

令和元年度決算に基づく健全化判断比率

61	114421	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率 (3力年平均)	将来負担比率	実質公債費比率	29年度 (千円)	30年度 (千円)	元年度 (千円)	
宮代町										
健全化判断比率 (%)		-	-	6.5	4.1					
早期健全化基準		14.15	19.15	25.0	350.0					
財政再生基準		20.00	30.00	35.0						
実質赤字比率						分子				
区分		決算額(千円、%)								
歳入歳出差引額 (A)		499,577					①元利償還金の額(繰上償還等を除く)	768,934	802,512	802,870
翌年度に繰越すべき財源 (B)		74,808					②積立不足額を考慮して算定した額	0	0	0
実質収支額((A)-(B)) (C)		474,769					③満期一括地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの	0	0	0
標準財政規模 (D)		6,710,416					④公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰出金	504,469	489,577	482,375
実質赤字比率 (C)/(D) × 100		-					⑤一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	48,501	46,909	58,795
							⑥公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	79	88	136
							⑦一時借入金の子	0	0	0
							⑧特定財源の額	114,951	114,642	128,597
						うち都市計画税充当可能額	114,951	114,642	128,597	
						⑨事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	157,095	153,104	152,181	
						⑩災害復旧費等に係る基準財政需要額	680,090	682,206	670,854	
						⑪密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金及び準元利償還金	4,262	4,304	4,298	
						小計 (①~⑦) - (⑧~⑪) (A)	365,585	384,830	388,246	
連結実質赤字比率		実質収支額 資金不足・剰余額 (千円)		資金不足 比率 (%)		分母				
会計区分	会計名				⑫標準税収入額等		4,205,140	4,269,554	4,349,214	
一般会計等	一般会計		474,769		⑬普通交付税額		1,881,836	1,946,465	1,989,191	
公営事業	国民健康保険特別会計		125,228		⑭臨時財政対策債発行可能額		437,295	451,152	372,011	
公営事業	介護保険特別会計		160,988		小計 (⑫~⑭) - (⑨~⑪) (B)		5,682,824	5,827,557	5,883,083	
公営事業	後期高齢医療特別会計		5,961		実質公債費比率(単年度) [(A)/(B)] × 100		6.43	6.60	6.60	
法適企業	水道事業会計		800,919		実質公債費比率(3力年平均)		6.5			
法非適用	公共下水道事業特別会計		91,621		将来負担比率		金額(千円)			
法非適用	農業集落排水事業特別会計		7,340		①地方債の現在高		8,592,487			
					②債務負担行為に基づく支出予定額		0			
					③公営企業債等繰出見込額	3,578,796				
					④組合負担等見込額	335,014				
					⑤退職手当負担見込額	0				
					⑥設立法人の負債額等負担見込額	0				
					(⑥のうち、土地開発公社分)	0				
					(⑥のうち、第三セクター等分)	0				
					⑦連結実質赤字額	0				
					⑧組合連結実質赤字額負担見込額	0				
					⑨充当可能基金	2,365,349				
					⑩充当可能特定歳入	1,147,749				
					(⑩のうち、都市計画税)	1,094,861				
					⑪基準財政需要額算入見込額	8,746,362				
					小計 (①~⑧) - (⑨~⑪) (A)	246,837				
					⑫標準財政規模(再掲)	6,710,416				
					⑬算入公債費等の額	827,333				
					小計 (⑫-⑬) (B)	5,883,083				
					将来負担比率[(A)/(B)] × 100	4.1				
連結実質赤字・赤字額(A)		1,666,826				分母				
標準財政規模(再掲)(B)		6,710,416								
連結実質赤字比率{(A)/(B)} × 100		-								

※連結実質赤字比率における実質収支額等については、赤字が発生している場合は負数で表示している。